

名前【 】

① 宝塚の「花のみち」で、何が始まりましたか？6字で答えなさい。

--	--	--	--	--	--

② このことを提案したのは、だれですか？

③ 点灯式に参加した子ども委員会のメンバーは、どのような衣装で登場しましたか？

④ 記事を読んでどう思いましたか、感想を書きましょう。

幻想的に照らし出された花のみち＝宝塚市栄町1



花のみち 輝く並木

阪急宝塚駅と宝塚大劇場をつなぐ「花のみち」で18日、ライトアップが始まった。ハロウィーンに合わせて初めて実施。通りの並木が発光ダイオード（LED）で照らし出され、道行く人らが見入っていた。

（三津山朋彦、土井秀人）

ハロウィーンに合わせ

小中高生がまちづくりを考える「宝塚市子ども委員会」の提案を受け、市国際観光協会などが主催。地方創生交付金の1千万円を充てた。花のみち入り口から大劇場までの約400メートルをライトアップ。並木を下から投影機で照らす。街路灯にはミラールを点灯式には子ども委員会のメンバーが、お菓子を配ったハロウィーン衣装で登場して盛り上げた。子ども委員会の小林聖心女子学院高2年、永井莉央さん（17）は「提案が実現して夢のようです」と話して

「宝塚市子ども委員会」が提案 初のライトアップ

一環。アピアホール（逆瀬川1）では26日（11月3日）、「琳派」の絵師が手塚治虫作品のキャラクターなどを描いた「琳派オマージュ展」が開かれる。ライトアップは10月31日まで（午後5時～10時）。